

小中学校校舎及び体育館等耐震改修状況

(平成21年2月16日現在)

学校名称	区分	建築年度	構造	階数	面積 (㎡)	耐震 基準	耐震改修 結果 (Is 値)	備考
明和東小学校	南校舎	昭和41年	鉄筋コンクリート造	3階	1695	旧	0.78	H10年耐震改修済
	北校舎	昭和58年	鉄筋コンクリート造	3階	1806	新	—	新耐震基準
	体育館	平成14年	鉄筋コンクリート造	一部 2階	1202	新	—	新耐震基準
明和西小学校	南校舎	昭和37年 昭和38年	鉄筋コンクリート造	3階	2614	旧	東側0.74 西側0.95	H9年耐震改修済
	北校舎	昭和55年	鉄筋コンクリート造	2階	1401	旧	0.85	H11年耐震改修済
	体育館	平成13年	鉄筋コンクリート造	一部 2階	1491	新	—	新耐震基準
明和中学校	南校舎	昭和43年	鉄筋コンクリート造	2階	1250	旧	0.93	H11年耐震改修済
	北校舎	昭和56年	鉄筋コンクリート造	3階	2318	旧	0.88	H11年耐震改修済
	体育館	平成18年	鉄筋コンクリート造	一部 2階	2554	新	—	新耐震基準
明和こども園	園舎	平成11年	鉄骨 その他造	1階 (平屋)	2266	新	—	新耐震基準

*耐震基準・・・旧：昭和56年以前に建築した校舎等で旧耐震基準による建物。

新：昭和57年以降に建築した校舎等で新耐震基準による建物。

*Is値・・・Is値とは、建物の粘り強さに形状や経年等を考慮して算出される構造耐震指標のことで、建物の耐震性能を表す指標。(耐震診断の結果はIs値という値で示され、耐震診断で診断の基準となる値です。)

*Is値の目安

0.3未満 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。

0.3以上0.6未満 ---- 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。

0.6以上 地震の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。

※学校施設は、Is値0.7未満の建物について、0.7を超えるように補強工事を施工しています。